

高井戸図書館 ヘルマンハーブの優しい音色とともに聞く朗読は、切ないほどに深く心に沁み入ります。

初夏の朗読コンサート 2016



～ 言葉への旅 新井 満 さん ～

かつては七万本の松が連なっていた、岩手県陸前高田市の高田松原。2011年3月11日、東日本大震災の津波により、ほぼ全ての松がなぎ倒された中で、たった一本、奇跡的に残った松の木があった。

著者 新井満さんが、被災された東北地方の皆さんとこの一本松に送る心からのメッセージ。「がんばれ 奇跡の一本松！

君はもう、ひとりじゃない！」

＊ ＊ プログラム ＊ ＊

朗読と音楽 「希望の木」 新井 満 著（大和出版）

ヘルマンハーブ演奏

五月の歌 （モーツァルト作曲）

映画「サウンド・オブ・ミュージック」より

エーデルワイス ， すべての山に登れ ほか



ヘルマンハーブは、ドイツの農場主ヘルマン・フェー氏が、ダウン症の息子さんにも弾けるようにと願いをこめて長い年月をかけて生み出した小型のハーブ。五線譜が読めなくても演奏が出来、その美しい音色と奏でる喜びを誰もが楽しめる パリアフリーの楽器として親しまれています。当日は、楽器の弾き方も紹介します。

<出演者紹介>

野田 香苗 （朗読・ヘルマンハーブ）

東京都出身。言葉と音楽を仲良くする研究室「和みの風」語り手・朗読家。これまでに、ヘルマンハーブをはじめ、和洋様々な楽器奏者と共演し、童話・随想・詩などの作品の朗読と音楽の生演奏を組み合わせた作品を企画・公演する。ブログ：<http://wafuu.exblog.jp> ヘルマンハーブ演奏グループ「アンサンブル りんのね」メンバー。

林 智子 （ヘルマンハーブ）

兵庫県出身。ピアノ伴奏者として活躍する一方、ヘルマンハーブ奏者としても精力的に活動。ソロ演奏だけでなく、チェンバロ、チェロ、歌、リコーダー、オカリナ等、他楽器とのジョイントも数多く行なっている。

ヘルマンハーブ演奏グループ「アンサンブル りんのね」代表。CDに「星の子守歌」がある。<http://www.maanupamo.com>

沼 志賀子 （ヘルマンハーブ）

福岡県出身。杉並在住25年。09年より、ヘルマンハーブ演奏グループ「アンサンブル りんのね」のメンバー。荻窪音楽祭、ランチタイムコンサートなどでの演奏に加え、幼稚園、高齢者施設などで訪問演奏をする。

日時 **5月28日（土）** 午後**2時～3時**

※ 終演後に楽器の体験もできます。（午後3時30分 終了）

場所：高井戸図書館 2階ホール 定員：中学生以上 40人

申込：4月22日（金）からまたはカウンターで受付 TEL 03-3290-3456